



秋葉区
ボランティア・
市民活動センター
だより

ポラ[😊]フル

第29号

Volunteer x Colorful

ボランティアっていろんなカラーがあってステキ!



東日本大震災から10年経ちました

災害が発生…そのとき、あなたは何かができますか?

近年、自然災害が頻繁に発生し、甚大な被害をもたらされているのは記憶に新しいところです。コロナ禍の現在は、県外からの災害ボランティアによる支援を受けるのが厳しい状況です。

いざという時のために、地域で助けあいの輪を築いていきましょう。

学校・地域の皆さま 防災学習しませんか?

秋葉区社協では、防災学習をお手伝いします。いざというときにどのような行動ができるか、何ができるのか、防災カードゲームなどを使って、一緒に考えましょう!

まずは
知ること
学ぶこと



防災カードゲーム
「なまずの学校」



避難所運営ゲーム
「HUG」

災害ボランティアセンター ご存知ですか?

災害ボランティアセンターとは、大規模な災害が発生した際に、被災者の困りごとに対し、ボランティアの力を借りて、被災者の生活の復旧・復興に向けた活動を円滑に行うための拠点です。



誰が設置するの?

秋葉区役所と協議し、被災状況に
応じて、秋葉区社会福祉協議会が秋葉区災害ボラン
ティアセンターを設置します。



ボランティア活動の

内容は、炊き出しのお手伝い、
泥のかき出し、子どもたちの遊
び相手などさまざまあります。

報告 スマホ講座 を開催しました

6月29日、7月6日、13日

登録ボランティアの方を対象にスマホ講座を開催しました。

感染予防のためボランティア活動が制限されている今、ボランティア同士のつながりが途絶えないよう皆さん工夫されています。その方法のひとつがスマホです。

講座では、スマホの基本から便利なアプリの使い方などを学びました。



コング新津店様よりご協力をいただきました。ありがとうございました!

親子でまなぼうさい を開催しました

7月31日



親子で防災を学ぶ講座を開催しました。

避難所で使う段ボールベッドを組み立てたり、応急手当やガスの復旧を教えてもらったり、役立つ防災グッズを手作りしたり、さまざまな体験やお話がありました。

ぜひこの機会に親子で防災の準備を始めましょう。



ふるさと未来創造堂様、越後天然ガス様、新津青年会議所様、災害ボランティアさんよりご協力をいただきました。ありがとうございました!

サイエンス★ラボ を開催しました

8月1日

大変ご好評をいただいていた「サイエンス★ラボ」を2年ぶりに開催しました。

今回は、感染防止対策として定員を抑えての開催となり、抽選で選ばれた10組の小学生親子の方よりご参加いただきました。

学生のみなさんの優しく丁寧なサポートで実験は大成功でした!



新潟薬科大学様、先生、学生のみなさんよりご協力をいただきました。ありがとうございました!

使用済み切手の
収集にご協力を
いただき、
誠にありがとう
ございます!

このたび、皆様から収集にご協力いただきました使用済み切手を業者に売却し、益金を新潟市社協の災害支援資金基金に積み立てましたので、ご報告いたします。

使用済み切手 45,300円 (回収期間 令和2年7月~令和3年6月)

災害支援資金基金は被災地支援等に活用します。

今後も引き続きご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



提供会員研修のお知らせ
新潟市ファミリー・サポート・センター



いいがた市の子育て支援
新潟市ファミリー・サポート・センターは、主にこどもの預かりと送迎を行う子育て支援です。

子育てを応援したい方のお申込みをお待ちしております。

開催日 10月6日(水)～8日(金)
時間・内容など詳細は、新潟市社会福祉協議会のホームページでご確認いただくか、下記センターへお問合せください。

会場 新潟市総合福祉会館 (中央区八千代 1-3-1)

対象 新潟市・新潟市に隣接する市町村に在住、または新潟市で就業する方

料 2,000円

申込み・問い合わせ
新潟市ファミリー・サポート・センター TEL 025-248-7181



STOP! 新型コロナウイルス差別
ココロは、感染していませんか?

新型コロナウイルス感染症は

気をつけていても誰もが感染する可能性があります
身体を蝕む病は、やがて人の心をも蝕んでいきます
私達が今、できることはなんでしょうか

新型コロナウイルス差別の感染拡大を防ぐのは、
人を思いやる気持ちと冷静な行動です

～新潟県・新潟県人権啓発活動ネットワーク協議会ポスターより～

シトラスリボンプロジェクト



シトラスリボンプロジェクトとは、「地域」「家庭」「職場(または学校)」を象徴する3つの輪をかたどったシトラスのカラーリボンをつけることで、新型コロナウイルス感染者や医療従事者への差別をなくそうというプロジェクトです。新潟県もこのプロジェクトに賛同しています。

新津第一ひまわりクラブ

新津第一ひまわりクラブでも、コロナ禍で生まれた差別・偏見を防ぎ、暮らしやすい社会を目指そうというシトラスリボンプロジェクトに賛同し、子どもたちと一緒に作成されたそうです。



地域 de きらい

地域活動

新潟県労働金庫 新津支店 様

ポラフルに掲載した秋葉区ボランティア・市民活動センターで月に1回開催している「ボランティアの日」を見ていただいた新潟県労働金庫新津支店の職員の方より「参加したい!」とご連絡をいただき、7月のボランティアの日に職員3名の方がご参加されました。

いつも参加されているボランティアのみなさんから作業を教えてもらい、会話も楽しみながら、牛乳パックの足置き台を作成していただきました。

またぜひご参加ください。お待ちしております!



秋葉区ボラセンでは、運営委員の皆様からご意見をいただきながら、より良い運営を目指しています!



リレー☆コラム Vol.15

運営委員の皆様のコラムをご紹介します

古川 なお子 委員 (新津手話サークルみずわ)

第16回夏季パラリンピック東京大会が開幕しました。NHK総合テレビの中継とは別に、Eテレで手話通訳付きの中継が放送されました。



通訳者は耳の聞こえない方達でした。手話を第一言語とするろうの通訳者の手話は、表情が豊かで手話サークルの会員としてはとても魅力的で勉強になりました。

実は、豊かといわれる表情は、単に表情ではなく手話の文法の一つです。手話は、手の動きだけではなく、眉や頬、口、顎の動き等も含めて表現する言語です。

今回のような手話付きの放送が、特別ではなく当たり前の社会が、東京大会の基本コンセプトの一つである「多様性と調和」の実現だと思いました。



秋葉区社会福祉協議会

秋葉区ボランティア・市民活動センター

〒956-0864

新潟市秋葉区新津本町1丁目2番39号

新津地域交流センター2F

TEL: 0250-24-8345

FAX: 0250-23-3322

e-mail: vsc-akiha@syakyo-niigatacity.or.jp

ボラセン
直話番号
です!



●ボランティアに関するご相談・お問い合わせ
ご意見・ご感想など、ぜひお気軽にご連絡ください。

■開所時間
月曜～金曜
8:30～17:15

新津地域交流センターは
JR新津駅東口から徒歩
2分のところにあります!

